

第二期データヘルス計画の概要（令和3年度）

データヘルス計画とは...

組合員及び被扶養者の健康の保持増進による健康寿命の延伸及び医療費の適正化を目標に、レセプトや健診結果等のデータ分析に基づいて、効果的かつ効率的な保健事業を行うための計画 * 特定健康診査等実施計画を含む

作成者 地方職員共済組合山口県支部

実施年度 平成30年度～令和5年度の6年間

計画の全体構成（令和3年度に実施する保健事業数 49）

- 第1章：総論（全疾病に対して横断的に実施する保健事業 12）
- 第2章：生活習慣病（特定健診・特定保健指導等 21）
- 第3章：悪性新生物（がん検診等 9）
- 第4章：歯の疾病（意識啓発 1）
- 第5章：精神の疾病（メンタルヘルス相談等 4）
- 第6章：季節性の疾病（予防接種の助成等 2）
- 第7章：その他（コラボヘルス等）

計画の目標【令和元年度実績に対する事業評価】

- 組合員等の医療費の適正化（目標：対前年度で横ばいまたは減少）
総医療費 組合員：7億4,730万円(H30)→7億9,110万円(R1)+5.9% 被扶養者：7億8,060万円(H30)→8億7,760万円(R1)+12.4%【未達成】
有病者数 組合員：10,519人(H30)→10,427人(R1)-0.9% 扶養者：11,392人(H30)→11,128人(R1)-2.4%【達成】
- 特定健康診査受診率 目標値 90.0%(H35)：83.3%（組合員 97.6%、被扶養者 45.0%）(R1)【未達成】
- 特定保健指導実施率 目標値 45.0%(H35)：43.7%（組合員 46.3%、被扶養者 5.7%）(R1)【未達成】
- 組合員一人当たりの傷病手当金支給額（目標：対前年度で横ばいまたは減少）
5,046円(H30) → 3,379円(R1) -33.0%【達成】
- 疾病死亡率（目標：対前年度比で増加しない）：令和3年度以降に評価

山口県支部の現状

組合員数及び被扶養者数

	令和元年度	平成30年度と比較	40～74歳 (H30年度と比較)
組合員	4,883人	-0.7%	+1.6%
被扶養者	5,067人	-2.1%	-0.9%

組合員及び被扶養者の医療給付費

	令和元年度	平成30年度と比較
組合員	5億5,400万円	+4.5%
被扶養者	6億4,000万円	+12.3%

令和元年度疾病別総医療費(上位疾病)

	第1位	第2位	第3位
組合員	生活習慣病 17.4%	歯の疾病 12.4%	悪性新生物 6.4%
被扶養者	歯の疾病 10.1%	季節性の疾病 9.7%	悪性新生物 4.6%

各疾病を生活習慣病、悪性新生物、歯の疾病、精神の疾病、季節性の疾病に分類して比較

令和元年度有病者率及び有病者一人当たり医療費（上位疾病）

		第1位	第2位	第3位
組合員	有病者率	歯の疾病	季節性の疾病	生活習慣病
	医療費	悪性新生物	精神の疾病	生活習慣病
被扶養者	有病者率	歯の疾病	季節性の疾病	生活習慣病
	医療費	悪性新生物	生活習慣病	精神の疾病

各疾病を生活習慣病、悪性新生物、歯の疾病、精神の疾病、季節性の疾病に分類して比較

* 総医療費、有病者率、有病者一人当たり医療費ともに上位を占めるのは、生活習慣病、歯の疾病、悪性新生物、季節性の疾病、精神の疾病といった、ある程度予防可能な疾病です。

健康課題の優先順位

① 生活習慣病

- 総医療費 第1位
- 他支部より有病者率高い
- 疾病特性
 - 健診でリスク者の特定が可能
 - 保健事業により事前の予防が可能

優先順位：

- ①高脂血症 ②高血圧 ③脳血管疾患等
2型糖尿病

② 悪性新生物

- 総医療費 第3位
- 有病者一人当たり医療費 第1位
- 疾病特性
 - 検診で早期発見機会の提供が可能

優先順位：

- ①乳がん ②大腸がん ③胃がん

③ 精神の疾病

- 有病者一人当たり医療費 第2位
- 疾病特性
 - 保健事業により状況に応じた予防が可能

優先順位：

- ①うつ病 ②神経症

保健事業

○：支部実施 □：県実施 ◎：支部・県共同実施

基：法定の保健事業 一：早期に実施が望ましい事業 二：H30-H32 に実施開始が望ましい事業 三：見直し・新規実施等の検討を行う事業

保健事業の区分		事業評価	実施の有無 実施主体 (組合員)	実施の有無 実施主体 (被扶養者)	支部独自 (含む) の事業	R3変更 事業	
1 全 疾 病 共 通	1	医療費通知	基	○	○		
	2	ジェネリック医薬品普及促進	一	○	○		
	3	特定健診データの保険者間の連携	一	○	○	☆	
	4	職場環境の整備の推進（勤務時間内の指導）	一	○		☆	
	5	健康づくり等の共同事業（定期的な意見交換）	一	○		☆	
	6	退職後の健康管理の働きかけ（退職者セミナー等）	一	□	□	☆	
	7	個人の予防・健康づくりに向けたインセンティブ	一	◎	◎	☆	
	8	産業医・産業保健師との連携（保健指導等）	一	◎		☆	
	9	特定健診データの保険者間の連携（データ分析）	一	○	○		
	10	電話健康相談・セカンドオピニオンサービス	一	○	○		
	11	健康教育用資料等購入・配付資料等	二	○	○	☆	
	12	職位別等健康教室（雇用時、管理職等）	二	□		☆	
小計（12事業）			12	8	8	0	
2 生 活 習 慣 病	1	特定健康診査	基	○	○	☆	☆
	2	特定保健指導	基	○	○	☆	☆
	3	医療機関の受診勧奨	一	○	○	☆	
	4	重症化予防（糖尿病性腎症）	一	○		☆	☆
	5	運動習慣づくりの支援	一	○	○	☆	☆
	6	食生活の改善支援	一	○	○	☆	☆
	7	専門職による対面での健診結果の情報提供（集団・個別）	一	◎		☆	
	8	HbA1C検査（人間ドック以外）	一	□		☆	
	9	生活習慣病に関する意識啓発	一	○	○	☆	☆
	10	人間ドック	一	○	○	☆	
	11	保健指導事業（定期健診後の事後指導含む）	一	□		☆	
	12	禁煙支援（個人への支援）禁煙相談・禁煙外来	二	○		☆	
	13	禁煙についての意識啓発	二	○	○		
	14	B型・C型肝炎ウイルス検査	二	□		☆	
	15	ピロリ菌抗体検査・除菌助成	二				
	16	腹部エコー検査（人間ドック以外）	二	□		☆	
	17	飲酒が健康に与える影響についての意識啓発	二	○	○		
	18	慢性閉塞性肺疾患（COPD）の意識啓発	二	○	○		
	19	胃内視鏡検査（人間ドック以外）	二	□		☆	
	20	40歳未満に対する人間ドック・保健指導	二	○	○	☆	
	21	骨密度健診・測定（骨粗しょう症）	三	□		☆	
	22	糖負荷検査（人間ドック以外）	三				
	23	SAS（睡眠時無呼吸症）スクリーニング検査	三				
	24	脳ドック	三	□		☆	
	25	退職予定者健診・ドック	三				
	26	メタボレシオ検査	三				
小計（26事業）			21	11	18	6	
3 悪 性 新 生 物	1	胃がん検診（内視鏡・バリウム）	一	◎	○	☆	
	2	大腸がん検診（便潜血）	一	◎	○	☆	
	3	肺がん検診（レントゲン・喀痰）	一	□	○	☆	
	4	乳がん検診（マンモ）	一	◎	○	☆	☆
	5	子宮頸がん検診（細胞診）	一	◎	○	☆	
	6	市町村が実施するがん検診の受診勧奨	一	○	○	☆	
	7	がん検診の結果から医療機関受診勧奨（産業医等から）	二	□		☆	
	8	がんに関する意識啓発（がん検診受診勧奨等）	二	○	○	☆	
	9	がん患者就労支援（相談等）※道府県の取組み	二				
	10	「前立腺（PSA）」・「肝臓（ウイルス）」等のがん検診	三	□	○	☆	
小計（10事業）			9	8	9	1	
4 歯	1	歯科検診	一				
	2	歯科保健指導	一				
	3	歯科受診勧奨	一				
	4	歯に関する意識啓発	二	○	○	☆	☆
小計（4事業）			1	1	1	1	
5 精 神	1	ストレスチェック	基	□		☆	
	2	メンタルヘルス相談	一	◎	○	☆	
	3	復職支援	一	□		☆	
	4	メンタルヘルスに関する意識啓発・研修	二	◎	○	☆	
小計（4事業）			4	2	4	0	
6 季 節 性	1	予防接種の助成	一	○		☆	
	2	うがい、手洗い・マスク着用の啓発	二	○	○	☆	☆
	3	常備薬あっせん（セルフメディケーション関連）	三				
小計（3事業）			2	1	2	1	
合計（59事業）			49	31	42	9	